

令和4年度

三沢市教育委員会  
会 議 録

5 月 定 例 会

三沢市教育委員会 令和4年度 5月定例会

1 日 時 令和4年5月30日(月) 10時02分 開会  
10時45分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	山 内 康 之
委 員	立 花 肇
委 員	黒 沢 のぞみ
委 員	本 江 宏
委 員	松 森 まゆみ

4 出席職員

教育部長	立 崎 裕 輔
教育総務課 参事兼課長	岡 部 章 典
教育総務課 副参事兼課長補佐兼施設係長	池 田 修
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	浪 岡 さゆり
学校教育課 課長	藤 田 文 明
学校教育課 課長補佐	松 坂 進
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長	柿 崎 竜 平
学校給食センター 所長	石 井 聡
学校給食センター 所長補佐兼施設係長	欠 席
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	和 久 美登里
教育総務課 教育総務係 主査	今 井 理 恵

5 傍聴者 0名

6 議事日程 別紙のとおり

**【別紙】**

三沢市教育委員会 令和4年度5月定例会 議事日程

開会

第1 会議録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 前回会議録の承認

第4 報告案件

報告第2号 令和4年度教育長の主な活動報告（4月～5月）について

第5 その他

閉会

---

○開会

■山内教育長

ただ今から、令和4年度5月定例教育委員会を開会いたします。

それでは、お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

---

○日程第1 会議録署名委員の指名

■山内教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、立花委員と黒沢委員を指名いたします。

よろしくお願ひいたします。

---

○日程第2 会期の決定

■山内教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日30日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

---

○日程第3 前回会議録の承認

■山内教育長

前回、会議録の承認について、お諮りいたします。

前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認としてよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

---

○日程第4 報告案件

■山内教育長

続いて、報告案件に移ります。

報告第2号 令和4年度教育長の主な活動報告、4月から5月についてを議題といたします。

事務局より、説明をお願いします。

■教育総務課長

報告第2号 令和4年度教育長の主な活動報告、4月から5月について、ご報告いたします。令和4年4月の主な活動につきましては、1日、金曜日は各種辞令交付のほか、七戸町にて管内市町村教育委員会教育長会議に出席しております。4日、月曜日は毎年頂いている新入学児童への防犯グッズ、ランドセルカバー、あいうえお表、いかのおすし、の寄贈式を行っております。7日、木曜日から13日、水曜日までは、市内小中学校の登校時において実施されました「輝く笑顔推進キャンペーン」で、挨拶やいじめ防止など街頭から声掛け活動に参加しております。13日、水曜日は青森市にて令和4年度第1回市町村教育委員会教育長会議に出席しております。14日、木曜日、4月定例教育委員会、合同校長会、19日、火曜日、定例教頭会にそれぞれ出席しております。

20日、水曜日、おいらせ町にて令和4年度東部上北小中学校教科研修協議会第1回役員会に出席しております。26日、火曜日は、公会堂にて公民館運営審議会及び社会教育委員会会議に、総合社会福祉センターにて三沢市幼稚園教育研究会総会にそれぞれ出席しております。28日、木曜日は令和4年市議会第1回臨時会に出席しております。

続きまして5月の主な活動につきましては、

9日、月曜日、定例校長会に出席しております。10日、火曜日ですが、今後の三川目小学校のあり方を検討するための第1回三川目小学校規模適正化検討委員会に出席しております。11日、水曜日、国際交流教育センターにて上北地方教育相談連絡協議会総会及び定例教頭会に出席しております。13日、金曜日は青森市にて令和4年度青森県高等学校定時制通信制教育振興会役員会に出席しております。

17日、火曜日は国際交流教育センターにて令和4年度豊かな心を育てる生徒指導研究推進協議会に出席、また同日市役所会議室において上十三市町村教育委員会連絡協議会役員会に出席しております。25日、水曜日、国際交流教育センターにて、令和4年度三沢市連合PTA総会に出席しております。以上で報告を終わります。

#### ■山内教育長

それでは私の方から、9番から14番までの間の「輝く笑顔推進キャンペーン」に参加した様子と、それから二枚目の3番、三川目小学校規模適正化検討委員会の報告をさせていただきます。まず、輝く笑顔推進キャンペーンで、朝、登校時の様子をうかがいながら、子供たちへ挨拶等をしたりされたりというふうな、そういう活動をしてまいりました。教育部長と二手に分かれて、参加させていただいたものです。市内、12校のうちの約半分というふうなことになるかと思えます。様子の方は、非常に子供たちの元気な様子が伝わってまいりました。生徒指導の先生だったり、校長先生、教頭先生方も出て挨拶をしていたんですけども、ごく普通に気兼ねなく挨拶がされていたようでした。私どももそこに入って色々雑談をしながらでありましたけれども、子供たちの元気な姿を見ることができて、また先生方の、そういった子供たちと触れあう様子みたいのものを身近に感じられて、大変良かったなというふう

に思っております。ただ一つ気になったことは、どちらの学校でもそうなんでしょうけれども、自動車で送られて登校しているお子さん方が、やっぱり結構多いかなと思ってまいりました。できれば、近場のところで降ろして、いくらかでも歩いて来させるといったことが大事なのではないかなと思ってまいりましたけれども、校長先生たちの方に、関係者の方に一言添えて、そこのところ話してまいりましたので、多分その辺のところはご理解していただいたものだと思います。もう一つ、5月の三川目小学校規模適正化検討委員会に行ってまいりました。今回、今までのフリートーカーみたいな、そういった三川目小学校のことについてのお話合いがあったわけですが、今回正式な形で規模適正化検討委員会を立ち上げるというふうなことになりました。そこでまず委嘱に際して、まず委員を三川目町内会から3名、鹿中町内会から3名、三川目小学校の保護者から5名、それから職員2名というふうなことで、合計13名に委嘱して話し合いを進めることといたしました。その中で、委員長、副委員長を選出するというふうなこと、まず先だつての目的でありましたので、その結果、委員長として鹿中町内会の河村昭彦氏、そして副委員長に三川目町内会長の渡辺長一氏、それから三川目小学校PTA会長の浦田慶氏の3名を委員長、各副委員長として選出しました。事務局の方からその後検討内容について、これまでの経緯と今後の方向性というようなことで説明をしまして、今回のこの適正化委員会では、まず一つとして、三川目小学校の児童数減少に伴う教育的な影響についてを話し合ったというふうなことを確認、それから規模適正化に向けた方策はどのようにしたらいいのか、ということ話し合ったというふうなことを承認いただきました。開催の日程については今後、今年度、5回ということで8月、10月、1月、3月というふうなことで、開催するというふうなこ

で了承を得ました。その他のことでは、色々事務局の方として考えなければいけないこと等をお伺いして、その場は終わりました。とりあえず一回目の目的は達成されたと思っておりました。今後また、あくまでも規模適正化の委員会を、あと4回ほど開くわけですけど、その都度また話し合いの中身というようなことを煮詰めていって、次のことに繋げていきたいというふうなところで参加者の方に理解していただいて、その会は終わりました。というふうなことで私の方からは挨拶のことと、三川目小学校の適正化の検討委員会を立ち上げたということを報告したいと思います。ではただ今の報告に対しまして、委員の皆様から、ご質問等ございますでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それではないようですので、報告第2号、教育長の主な活動報告、4月、5月についての報告は終わりいたします。

---

## ○日程第5 その他

### ■山内教育長

続いて、その他に移ります。

委員にお知らせする事項をお手元に配付しておりますので、教育総務課からお願いいたします。

### ■教育総務課長

それでは、教育総務課から、その他の連絡事項についてご報告いたします。

初めに令和4年三沢市議会第2回定例会の日程についてですが、招集告示が5月26日、木曜日、議会開会が6月6日、月曜日、一般質問が6月9日、木曜日と10日、金曜日、特別委員会が6月14日、火曜日と15日、水曜日、議会閉会が6月17日、金曜日の予定で行われます。次に寄贈式についてですが、令和4年5

月24日、火曜日10時に教育長室において、汚泥発酵肥料「ステビアキング」の寄贈式を行いました。寄贈者は株式会社中屋敷建設で、ステビアキングを各小中学校へ合計600キロを寄附していただきました。教育総務課からは以上でございます。

### ■学務課長

それでは、学務課からの報告ですが、5月1日の児童生徒数の確定についてお話しいたします。5月1日のは学校基本調査など、さまざま国の調査の起点になります。小学校が2,005名、中学校が1,021名、総数3,026名となります。昨年5月1日より、94名の減になっております。なお、メモの欄にありますとおり、区域外で他市町村から三沢市に来ている児童小学校が5名、中学校が13名、また逆に三沢市から他市町村への方へ通っている子供が小学校4名、中学校は附属中等含めて31名になっております。なお、児童生徒数の各校との詳細については別紙の方に児童生徒数一覧をご覧いただきたいと思っております。以上でございます。

### ■学校教育課長

学校教育課です。資料の2枚目をご覧ください。学校における行事等と学校教育課関連事業等の実施について説明します。まずは基本的な考え方ですが、児童生徒の多様な力を伸ばすために、感染防止対策を取りながら教育活動等を実施するという事で各校にお願いしております。1の学校における行事等ですが、②番の運動会、色々心配されましたが、おかげさまで市内12校、全て予定通り実施することができました。③番の部活動については、4月の段階では練習回数あるいは練習試合の場所等、制限を設けましたが、現在はそれを取りました。各中学校6月18日から始まる中体連に向かって練習に励んでおります。④番の修学旅行、昨

年度はまん延防止等重点措置が取られていた関係もあって、北東北3県等というふうに行き場所について制限を設けていましたが、今年度はそこに書いてある通り、コロナ対策を十分にした上で各校の実情に応じ、実施するとしております。5月現在において小学校7校は、全て函館方面への旅行を予定しております。中学校5校はすべて東京方面への修学旅行を計画しております。ただし、昨年度見送った第三中学校の3年生については、岩手方面への貸し切りバスでの旅行というように計画しております。2番、学校教育課主管事業についてですが、計画訪問含め全て予定通りに実施する方向です。資料の3枚目をご覧ください。三沢市小学校陸上競技記録会について説明します。今年度は三年ぶりに一堂に会しての陸上競技会を実施する方向で準備を進めていましたが、4月の後半から5月コロナの罹患状況を鑑みて、今年度も残念ですが、記録会という形で実施することにしました。期間は2の期日のところをご覧ください。6月13日、月曜日から6月30日までの約2週間、各校の実情に応じて実施してまいります。4の競技種目について、短距離、従来であれば100メートルですが、80メートルとしたのは、学校によっては十分な距離を確保できないということで、80メートルということに変更しております。7番をご覧ください。入賞及び表彰ですが、B標準のレベルの記録を出した児童については全員メダルをお渡しするというようにしております。記録については全て一覧表にして、全ての小学校で共有していくということにしております。以上、学校教育課からでした。

#### ■生涯学習課長

生涯学習課からは、共催事業のお知らせです。青森県総合社会教育センター主催の「あおり家庭教育アドバイザー養成講座、上北地区」が開催されます。メイン会場は三沢市の国際交流

教育センターを主会場にご覧の日程で行われます。詳細は別紙の方になりますのでご覧ください。以上です。

#### ■山内教育長

ただ今のその他の報告事項に対しまして、委員の皆様からご質問等ございますでしょうか。

#### ■立花委員

陸上競技大会は残念ながら、全員記録会となったということですが、確か県大会もありますよね。小学校の場合はなかった？あぁ、じゃあ中学校だけなんですね。

#### ■本江委員

教育実習生の受入れのところ、今年ほどのくらの人数が予定されてるのですか？

#### ■学校教育課長

具体的な人数については、まだ把握できていない状況でした。分かり次第ご連絡差し上げます。

#### ■山内教育長

その他、ご質問等ございませんか。

(「なし。」と声あり)

ただ今の、その他の報告事項につきましてなようですので、質疑等がございませんので、その他については終わりとさせていただきます。最後に委員の皆様から委員会事業等について確認したいことやご意見、ご感想等をお願いいたします。

#### ■松森委員

本日も色々な説明をしていただいていたありがとうございます。先ほど報告を聞いていて、可能な限り子供たちの学びを止めない工夫をされていて、とても嬉しく聞いておりました。ありがとうございます。先日、私、中学校の運

動会、保護者として拝見させていただきました。今年もコロナ禍ということもあって、事前に運動会に足を運ぶ保護者の名簿の把握とか、競技中は子供たちは可能な限りマスクをしていて、委員会による消毒作業も行われていて、感染症対策がとてもしっかりとなされておりました。やはり子供が頑張っている姿を見るのは良いものだなあと思っていました。工夫して開催してくださった先生方に感謝申し上げたいと思います。また給食の「運動会頑張るメニュー」も子供たちの力になったと思っています。回りの支えがあって一つの大きな行事を成功させることができたのかなあと思っています。みなさん、ありがとうございました。以上となります。

#### ■本江委員

私も運動会を何校かを外側から、後ろからですね、見させてもらいました。それでびっくりしたのは、非常に保護者の協力体制がすごいなと、裏側から見ると余計にそう見えました。駐車場にしても、学校じゃなくて、近くのコンビニストアとか、保健所とかですね、そうゆうところにまで手配したりして、ここには置いてはいけませんよというふうな案内等をしてました。保護者の方が誘導をしてくれたり、非常に協力体制がすごいなあと思いました。そしてそのおかげで、先生方が子供たちへの指導の集中がすごくうまくいってるという感じです。短い、半日と言う短い時間ですね、本当にうまく子供たち動いてました。3校ほど眺めてたんですけども、すごくうまく動くんですね。それが多分、普段の色んな力なんでしょうね、子供たちの。もう一つは、こういう形で、もしかすると運動会という形は変わっていくのかなと、実は感じました。開会式の仕方、それから競技の進め方なんかも、私たちも、ずっと見てる間に、いつから変わったな、あの応援合戦はいつできてたんだろうと思い出しながら見てたんですけれ

ども、こういうふうにして変わっていくんだろうと、変わり方が非常にいいなあと思って見ました。ありがとうございました。いずれにしても、このコロナ禍と言いながらも、子供たち、それから保護者の方々、地域の方々、非常にすごく理解し合ってるなと言う感じがしてですね、外側から見てるといい感じでした。以上です。

#### ■黒沢委員

コロナ禍の様々な経験の元、その時その時でより良い方向で判断で進んできて今日に至るわけですが、5月9日に発出された学校における行事等との実施についてと言うことで、状況を見ながら各学校の判断でことが進んでいく形になって、これが安定して行われたらいいなあと思うところと、改めて中体連など6月過ぎて、見事県大会等に勝ち進んだ子供たちに関しては、もしかしたら場所によっては遠出をしなければいけない、バスを借りるにしても、コロナ対策と言うことで、通常通りの子供たちが、例えば50人乗りのバスであっても50人乗れることは、もしかしたら難しいかもしれないということもありますので、各学校の助言やサポートなり、手厚く行われていたらいいなあというふうに思います。そしてその他の報告の中で、あおもり家庭教育アドバイザーと言うことで子育て支援ボランティアのリーフレットの方、拝見いたしました。子育て支援と言いますと、通常であれば厚労省の管轄でありながらも、家庭教育ということで、文科省が関わっての活動だと思います。来年度、このまま順調に行くと子ども家庭庁が創設される中で、寄り添う地域における子育て支援と言うところが一つ大きな柱になってくるようです。子ども家庭庁ができることによって、主に幼児教育の部分の文科省と今まで厚労省と切り分けられていた部分が子ども家庭庁を挟んで手を繋ぐという形をきつと形作られるとともに、子育て支援

と言うところも、もしかしたらその教育ということと、福祉というところが一つの形となって進むこともあるかもしれませんが、このように今回共催ということではありますけれども、やはり注目すべき活動だなあとというふうに思いますので、共催としながらも、この活動はその結果とか、その流れと言うところを注視しながら、来年度の創設以降の動きに対応の前準備として、検討していただけたらなあとというふうに思いまして、今、教育委員会よりも子育て支援というところの関係性があるんだなあと、少し良い取り組みだなあと感じておりました。以上です。

#### ■立花委員

ひと月ほど前に、新聞中で教科担任制の記事が載ってまして、読んでみたんです。上北管内でも何か取り組むというような感じで載っていたんですけども、三沢市ではどのような状況なのか教えていただきたいなあとと思います。

#### ■学務課長

三沢市でも教科担任制を小学校の方で実施しております。現在、上久保小学校と木崎野小学校と岡三沢小学校の方で英語とそれから理科の教科担任しております。これは学校の方で希望をしてですね、県の方に希望をして、そこから今年度の人数の教職員定数の中にプラスされてくるというものでございます。

#### ■立花委員

ということは、これから継続していくってことでよろしいんですか？

#### ■学務課長

今のご質問ですけども、その通りで、学校の方が希望をして、人数配置がそれに見合えば、人が見つければ配置されるということになります。あくまでの学校の希望ということになり

ます。

#### ■立花委員

わかりました。あとですね、たまたま昨日か一昨日、テレビ見てたら、先生方の多忙化のことが話題に出まして、非常にあの、もちろんコロナでの対応もそうなんですけども、普通の授業とか休み時間とか、非常にこう、休む暇がなく、というのがあって、まあ色々制度上の問題も色々指摘されていたんですけども、中々その辺の制度ってのは文科省の方ではそう簡単に変えていけないというような事情もあると思うんですけども、その辺、三沢市でも積極的に働き方をうまく取り組んでいって、少しでも先生方に余裕を持った授業なり、そこを進めてもらえたらいいのかなあとというふうに、その番組を見て感じたんですけども、ほんとに先生と言うのは本当に大変だなあと改めて感じました。以上です。

#### ■山内教育長

学務課長、なにかありますか？

#### ■学務課長

今の、教員の働き方に関しては、教育委員の皆様にも以前、令和元年度に完成しましたけど、三沢市教育委員会の働き方改革方針を学校の方にも示しながらですね、教育委員会とともに教職員の長時間労働に関する様々な取り組みを行っております。現在もタイムカード等で教職員の時間外勤務を、月45時間という文科省のガイドラインがありますので、月45時間以内にしましょうと、年間360時間以内にしましょうということを示しながら、学校の中においても仕事の見直しをしてですね、できるだけ先生たちが残業を少なく帰れるようにという働きかけはしております。ただやはり現実、そこにコロナがやってきたものですから、ちょっとそこは月45時間を超えてしまう先生たち

がかなりの数に上っているということは確かになっております。継続して取り組んでいきたいと思えます。

#### ■立花委員

ちなみにね、学校を帰って、逆にその仕事を家庭に持ち込んでっていうのも当然数の中にはいると思うので、その辺もこう、注意深く見てもらえたらなあと思えます。ありがとうございます。

---

#### ○閉会

#### ■山内教育長

以上で、日程は全て終了いたしました。

これを持ちまして、5月定例教育委員会を閉会いたします。

6月定例会の日程でございますが、6月28日、火曜日、午後2時に開催したいと考えておりますが、いかがでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、6月定例会は、6月28日、火曜日、午後2時からといたしますので、よろしく願いいたします。

---

閉会 10時45分

#### ■会議録署名者

教育委員 立花 肇

教育委員 黒沢 のぞみ

書記 和久 美登里